

北陸中日新聞 2018年10月30日付

金沢大の山崎学長 生徒に「己磨こう」

第一学院高で講話

金沢大の山崎光悦学長が二十九日、金沢市堀川新町の第一学院高校金沢キャンパスで特別授業をした。自身の半生や大学の理念を語り、「大学や専門学校への進学は夢を実現する手段。人間として、専門人としての己を磨こう」と若者にメッセージを送った。

総合学習の時間にさまざまな分野で活躍する人を招き、生徒に将来の職業について考えてもらう「しごと講話」の一環。一、二年生約三十人が参加した。

山崎学長は機械工学の研究に取り組んできたことなどを紹介した。「人間は失敗するが、どんな経験も役に立つ。自分の殻を破って、人がやらないことにチ

「どんな失敗でもいつか役に立つ。人がやらないことをやる」と語る山崎光悦学長。第一学院高金沢キャンパスで



チャレンジしよう」と話した。

また「なぜキリンの首は長いのか」と生徒に質問。「日本では高い所の葉を食べるためと教えるが、逆に低い場所の水は飲みにくい。正解だけ教えるのは教育の弊害。なぜそうなるのか考えることが大切です」と語った。(横井武昭)

紙面構成・高橋可鈴